

まちなか美術講座

特別事業

高精細レプリカ美術館

2024年 2月9日(金) ▶ 2月20日(火)

東北工業大学一番町ロビー

TOHOKU INSTITUTE OF TECHNOLOGY ICHIBANCHO LOBBY

10:00 - 17:30 (最終日のみ 16:00 まで)

※ 会期中無休

会場：東北工業大学一番町ロビー 1F ギャラリー

主催：宮城県美術館 協力：東北工業大学

入場料：無料

関連事業

ギャラリー・トーク「高精細データで発見！絵画の秘密」

講師：加野恵子（宮城県美術館学芸部長）

日時：2月10日(土) 13:30 - (45分程度)

定員：30人(先着順)

1：松本竣介《画家の像》スキャン作業の様子

2：宮城県庁ロビーでの展示の様子 3：宮城県仙台二華中学校での鑑賞活動の様子



宮城県美術館では、令和4年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、所蔵作品のうち30点について高精細デジタルデータの作成を行いました。このデータは、通常のデジタル撮影に比べて解像度が高く、今後の様々な美術館活動に大きく寄与するものです。この高精細データの活用の一環として、色彩や質感の再現性に優れたレプリカを作成しました。宮城県美術館は大規模改修に伴う長期休館中ですが、休館中も県民の皆様在所蔵作品に親んでもらえるよう、これらのレプリカを宮城県庁ロビー、宮城県図書館などで展示してきました。また、県内の小・中学校での鑑賞活動にも活用しています。

本展は「まちなか美術講座」で日頃から連携している東北工業大学のご協力のもと、レプリカを展示することで、より多くの方に宮城県美術館の所蔵作品を知っていただけるよう企画したものです。

